



「隣人愛」に基づく SSH

すべての科学技術や人間の活動はキリスト教信仰の「隣人愛」に基づき、世界の人々環境に深く配慮されたものでなければならないと考えます。

今回は、8月筑波方面でSSHクラス対象に行った国内研修を中心に報告します。また、10月に実施される環境先進国ドイツ訪問の事前学習として実施した県内研修、さらに自然科学同好会の黒富士農場の見学の様子をお伝えします。

《SSH 国内研修を実施しました》

8月10日～11日、本校の高校1,2年生SSHクラスの生徒を対象に「SSH国内研修」を実施しました。今年度の研修先はつくば方面で、理化学研究所、食と農の科学館、農研機構インベントリー展示館、神之池バイオマス発電所、JAXA筑波宇宙センター、筑波大学ギャラリー、筑波実験植物園、サイエンス・スクエアつくば等、盛りだくさんの内容でした。

理化学研究所では、バイオセーフティレベル4の研究室で、どのようにして物を扱うかなどの体験もしました。また、地上の土壌の観察方法を学び、福島で田畑の土壌をどのように除染しているのかも知ることができました。バイオマス発電所が併設されている木材会社ではおがくずや木の皮などを使って発電する様子を大変興味深く見学できました。

学校では触れる機会のないものに触れ、実物を見ることにより興味を広げ、今後の進路を考える上でも非常に有意義な時間となりました。

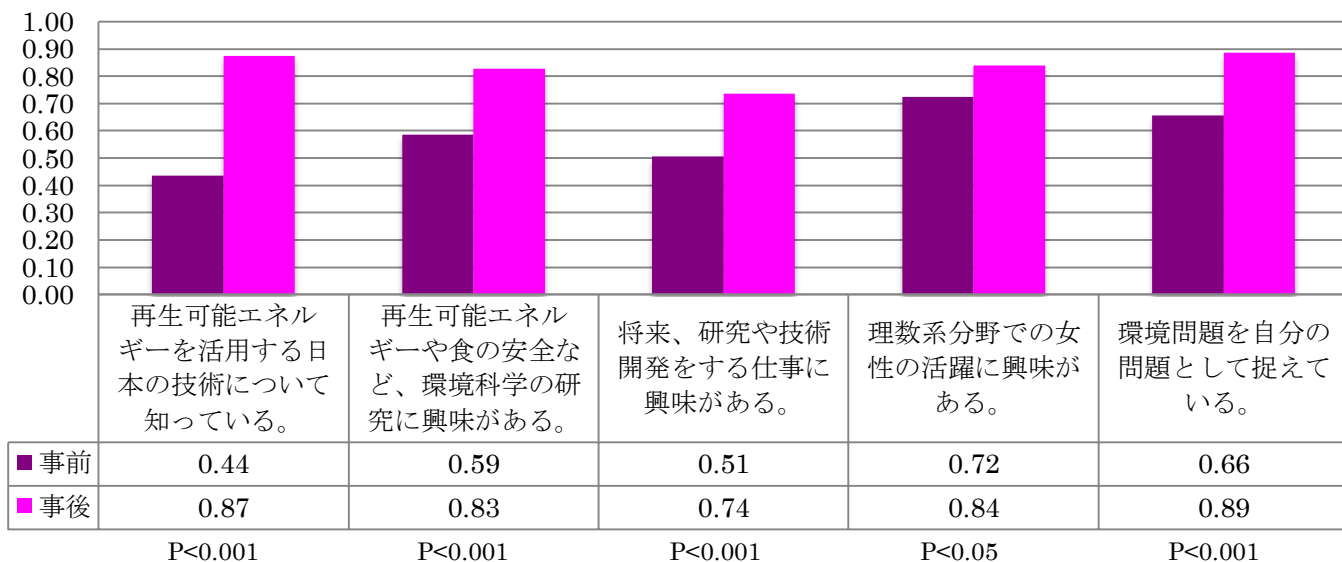


事前事後アンケートの結果からも研修の成果が見られ、特に環境問題を自分の問題として捉え、再生可能エネルギーへの知見が増したことがわかりました。

【生徒の感想】

- ・日本の科学技術の素晴らしさを体験でき、今までとは違う環境問題への取り組みができそうだと思います。
- ・研修を通して生物の暮らしやすい循環型の社会を作っていくことが大切であると感じ、この学びを今後の研究に生かしていきたいと思いました。
- ・JAXAで人工衛星や宇宙に関するものを実際に見て、触って体感することで宇宙は身近にあると感じました。一方、改めて私たちは自然に生かされているということ強く感じ、自然と共存していくことを考えていく必要性を感じました。
- ・この研修で最先端の様々な分野の科学について学ぶことができ、悩んでいた将来についても、理系大学に進学し、研究職につきたいと考えられるようになりました。

国内研修 事前事後アンケート結果



《SSH 県内研修を実施しました》

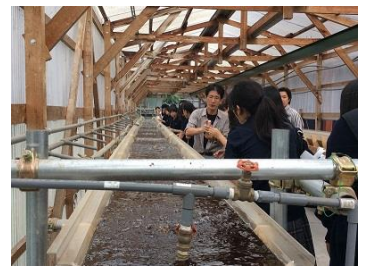
8月8日、今年度新たに企画した「SSH 県内研修」を実施いたしました。これは、ドイツ研修で環境に負荷を与えない方策について学習する前に、まず地元・山梨の取り組みを学ぶ機会を持つためのものです。

「エコハウスやまなし」では、山梨市で実施されている次世代エネルギー政策について話を聞き、「道の駅やまなし」の冷暖房を担っている木質ペレットボイラーを見学しました。また、その生産者であり、県産の木材の有効利用によってエネルギーの地産地消に取り組んでいる「飯島製材所」を訪問しました。さらに、甲州市では「柚ノ木発電所」を見学させていただき、県内の電力供給について学び、地下にある水力発電機を間近で見ることができました。

すでに地元山梨で取り組まれているエネルギー政策を学ぶことは、10月に実施されるドイツ研修の事前学習として大変有意義なものでありました。



る山梨大学の御園生研究室が全面協力をしている場所で、クロレラなどの微細藻類と生物活性水に鶏の糞などを加えて培養します。ここで育ったクロレラなどは発酵させ、ニワトリの有機飼料に混ぜ、黒富士農場ブランドの卵として、私達の食卓に回ってきます。今回もオーナーの向山さん、山梨大学の御園生教授より講義していただき、再生可能エネルギーや循環型社会の大切さ、微細藻類の未来の可能性について改めて学ぶことができました。



【生徒の感想】

・有機農業にこだわり、“Only one”を目指すということに感銘を受けました。豊かな自然の中で自然と一体化し、農業を保つことは大変ですが、若い人たちも支えており、農業が守られていくことが大切だと感じました。地域と県と国が連携することで大きな力になることがわかりました。

・鳥の糞を加工して、餌にするというサイクルが出来ていることに感心しました。循環させることで環境を守りさらに、特殊肥料を使用することによって、臭いも人間に優しい環境を作っていることに驚きました。

・黒富士農場は積極的に新たな事業に取り組み、自分たちの利益を優先するのではなく、鶏のこと、消費者のことを第一に考えた生産を行っており、とても良い考えだと思いました。

・ヨーロッパを参考に環境に優しい方法をとっていること、また山梨大学との共同研究で、藻類バイオマスの持つ抗酸化活性や色素に関する機能性について解明していることを知りました。私も将来理系の職業に就きたいと思いました。

《黒富士農場を見学してきました》

8月25日(木)、山梨県甲斐市の黒富士農場にある山梨自然学研究所を自然科学同好会の生徒が訪問し、再生可能エネルギーや微細藻類の培養について学習しました。

この研究所は、自然科学同好会で共同研究を行っている

次号では自然科学同好会の2研究が、環境科学会において最優秀賞と優秀賞を受賞したことを報告します。



YAMANASHI EIWA
JUNIOR HIGH · SENIOR HIGH SCHOOL

〒400-8507 山梨県甲府市愛宕町 112 055-252-6187(代)

SSHの活動は、ホームページにも掲載されています。
<http://www.yamanashi-eiwa.ac.jp/>

問合せ先：eiwa-ssh@yamanashi-eiwa.ac.jp

